

## 第2回委員会・第3回委員会（「(仮称)市民活動支援フォーラム」）について

## 1 第2回委員会について

日時：平成26年2月3日（月）10：00～12：00（予定）

場所：多摩区役所601会議室

（小田急線向ヶ丘遊園駅北口徒歩5分 JR南武線登戸駅から徒歩10分）

議事）(1) 市民活動の実態に関する基礎調査について（中間報告）

(2) 指針に基づいたこれまでの取組について

① 4つの活動資源（人材育成、資金の確保、活動の場、情報の共有化）の支援について

② 中間支援組織と市民活動推進委員会について

## 2 第3回委員会（「(仮称)市民活動支援フォーラム」）について（案）

日時：平成26年3月15日（土）14：00～16：00

場所：エポックなかはら（川崎市総合福祉センター）JR武蔵中原駅徒歩1分

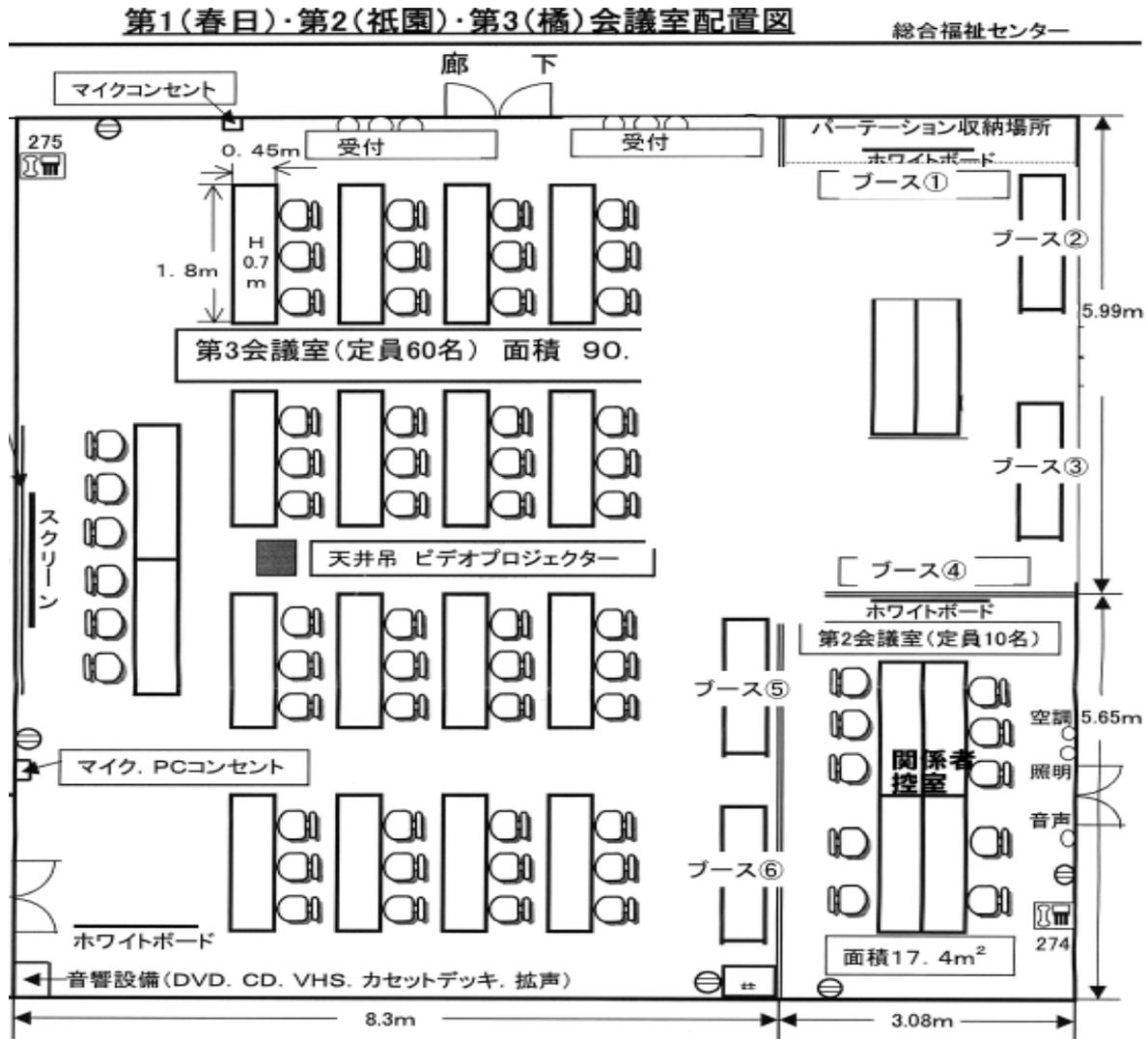
開催概要：「平成25年度川崎市市民活動支援フォーラムの実施について（案）」の通り

※委員の皆様には、事前の周知（チラシを関係者等に配布する等）やフォーラム当日の司会、パネリスト、交流のための団体ブース出展、総合案内等で御協力をお願いします。

役割分担表

委員氏名	役割
名和田 委員	
徳田 委員	
新井 委員	
庄嶋 委員	
廣岡 委員	
福森 委員	
落合 委員	
末吉 委員	
櫻井 委員	
酒井 委員	

会場（エポックなかはら7F）配置図



ブース出展について

会場内においてホワイトボード、長机が各1つ配置されますので、磁石やセロテープ等を御使用いただき、また既存の活動紹介パネル、チラシ・パンフレット等がありましたら御活用いただき、それぞれの取組を来場者に案内くださいますようお願いいたします（6ブース設置予定）。

# 平成 25 年度 川崎市市民活動支援フォーラムの実施について（案）

## 1 目 的

川崎市では、平成 13 年 9 月に「川崎市市民活動支援指針」を策定し、市民活動への支援の考え方や支援の柱、中間支援組織の必要性、検討組織の設置等を位置づけ、これまで様々な市民活動の活性化に向けた施策を展開してきた。

策定から 10 年以上が経過し、指針に掲げられた多くのテーマを実施してきたこと、また社会環境の変化に伴う新たな課題が出てきたことにより、指針を改訂することとなった。

平成 26 年 1 月に有識者や市民活動団体関係者、事業者、大学、町内会、中間支援組織、公募市民等系 10 名から成る川崎市市民活動支援指針改訂検討委員会を設置し、改訂に向けた審議を開始したが、広く市民に指針改訂の状況を伝えると共に今後の市民活動支援について考えていただき、併せて今後の委員会審議に活かすため、フォーラムを開催する。

**2 主 催** 川崎市市民活動支援指針改訂検討委員会、川崎市

## 3 内 容

### (1) 日時

平成 26 年 3 月 15 日（土）14 時から 16 時まで

### (2) 場所

エポックなかはら（川崎市総合福祉センター）7 階第 3 会議室

〔中原区上小田中 6-22-5〕 J R 武蔵中原駅徒歩 1 分

### (3) 内容

テーマ『市民活動と一緒に考えよう～川崎らしい支援のあり方を探る～』

〔第 1 部：講演〕（14:10～14:50）

『川崎市における市民活動の支援～これまでとこれから～』

（公財）かわさき市民活動センター理事長 小倉敬子氏

〔交流タイム〕（14:50～15:00）

紹介ブースを設け、「かわさき市民活動センター」、「NPO 法人 ぐらす・かわさき」、「NPO 法人 わになるう会」「NPO 法人多摩家事介護 WC くるみ」、「専修大学（KS ソーシャル・ビジネス・アカデミー）」、「行政（指針改訂検討委員会の紹介、NPO を応援しよう!）」等（団体はすべて予定）による各取組の紹介、参加者と交流

〔第 2 部：パネルディスカッション〕（15:00～15:50）

テーマ『川崎らしい支援とは何か』

パネラー（予定）

- ・川崎市市民活動支援改訂検討委員会委員 名和田是彦氏（法政大学法学部教授）
- ・同委員 徳田賢二氏（専修大学経済学部教授、KS ソーシャル・ビジネス・アカデミー アカデミー長）
- ・同委員 廣岡希美氏（NPO 法人 ぐらす・かわさき 事務局次長）
- ・同委員 末吉一夫氏（長沢自治会会長）
- ・（公財）かわさき市民活動センター理事長 小倉敬子氏

## 4 広 報

市政だより、報道投げ込み、市民団体・関係機関等への案内送付、ホームページ掲載 等